

中期経営計画 (2022年4月～2025年3月)

KAI-KAKU150 2nd STAGE 「未来へのとびらII」

～グリーン&コンサルバンクグループをめざして～

百五銀行グループのめざす姿



グリーン

- 百五銀行グループは、地域のカーボンニュートラルへの公正な移行「Just Transition」を支援し、地域社会の持続可能な経済発展に貢献します。



コンサルバンクグループ

- 百五銀行グループは、課題解決型コンサルティングを実践し、お客さまと地域社会の未来を切り拓きます。
- 百五銀行グループは、IT戦略を継続し、生産性の向上を図るとともにコンサルティングを通じて、お客さまと地域社会のIT化を支援します。

▶ 中期経営計画の全体像

2022年4月より開始した中期経営計画「KAI-KAKU150 2nd STAGE『未来へのとびらII』～グリーン&コンサルバンクグループをめざして～」は、長期ビジョンにおいて「攻めに転じる3年」と位置づけています。1st STAGEにて築き上げた土台をジャンピングボードとして、グリーンへの取組強化、デジタルとコンサルへの取組みの深化によって、収益源の多様化やコスト構造の変革を図りながら、グループ一体となって次のステージに飛躍するための3年間です。

▶ 5つの基本方針と11の重点戦略

中期経営計画「未来へのとびらII」では、5つの基本方針と11の施策を打ち立てています。「カーボンニュートラルへの取組みの強化」では、お客さまの脱炭素化支援と百五銀行グループの脱炭素化を進めることで、グリーンな社会づくりに貢献します。「ビジネスモデルの強化」「生産性の向上」では対面・非対面のチャネルの再構築や、データ利活用にもとづく業務効率化を通じて、生産性の向上を徹底的に追求し、貸出金収益や役務収益の増強をめざします。「経営基盤の強化」「SDGs/ESGの浸透」では、コンサル人材やデータ利活用人材の育成、多様な人材のキャリア支援など人的資本への投資とともに、気候変動リスクをはじめとした新たなリスクへの対応を随時実施していくことで、経営基盤を盤石なものとしします。

基本方針	重点戦略	掲載ページ
I カーボンニュートラルへの取組みの強化	1 カーボンニュートラル戦略	P25～30
	II ビジネスモデルの強化	2 貸出金収益・役務収益増強戦略
III 生産性の向上	3 有価証券戦略	P35
	4 グループ会社戦略	P36
	5 チャネル戦略	P37
	6 IT戦略	P38
IV 経営基盤の強化	7 人材戦略	P19～22
	8 ガバナンス戦略	P43～50
	9 組織戦略	P53
V SDGs/ESGの浸透	10 ダイバーシティ戦略	P23～24
	11 SDGs/ESG戦略	P39～42